

太郎、吉澤直、吉永正好、谷村唯一、谷山雷、竹内静三、津村彌一、土屋雄吾、向山藤吉、山縣直道、町田松次、益子源四郎、藤村英、古岡力太郎、古本春藏、小島常世、海老原重、寺岡佐市、崎山省吾、作田高太郎、三上英雄、柴田甲四郎、柴田元一、東正太郎の諸氏三十有余名に達せり六時食堂を開き師弟快談歡語和氣堂に満つ廳で「デザートコース」に入り谷村氏及第者を代表して一場の挨拶を為し次で泉二講師立て町重なる祝詞と懇篤なる訓戒を賜はり最後に馬場理事は修養処世の点に關し諄諄訓戒せらるること慈父の如きものあり終て一同紀念の撮影を為し談話室に入るも尚ほ快談縦横止むことなく漸く歡を尽して散会したるは午後九時頃にして近来稀有の盛会なりき

479 三試験及第者懇親会

〔『法学新報』第28卷1(315)号 大正7年1月1日〕

○三試験及第者懇親会 昨年奉行せられたる高等文官、判検事、弁護士試験の及第者たる中央大学出身の諸氏は客臘十九日午後五時より築地精養軒に於て關係講師を招待し懇親会を開催したり当日の出席者は馬場理事佐藤幹事及泉二講師を始め及第者岩瀬脩治、濱野徹太郎、小幡良平、小山殘平、河和金作、鹿島千